

取扱説明書

テグラシャッター1型Aタイプ ワイドラスコートシャッターA型
 ラスコートシャッター1型 パネルシャッター1型
 ワイドテグラシャッターA型 ワイドパネルシャッターA型

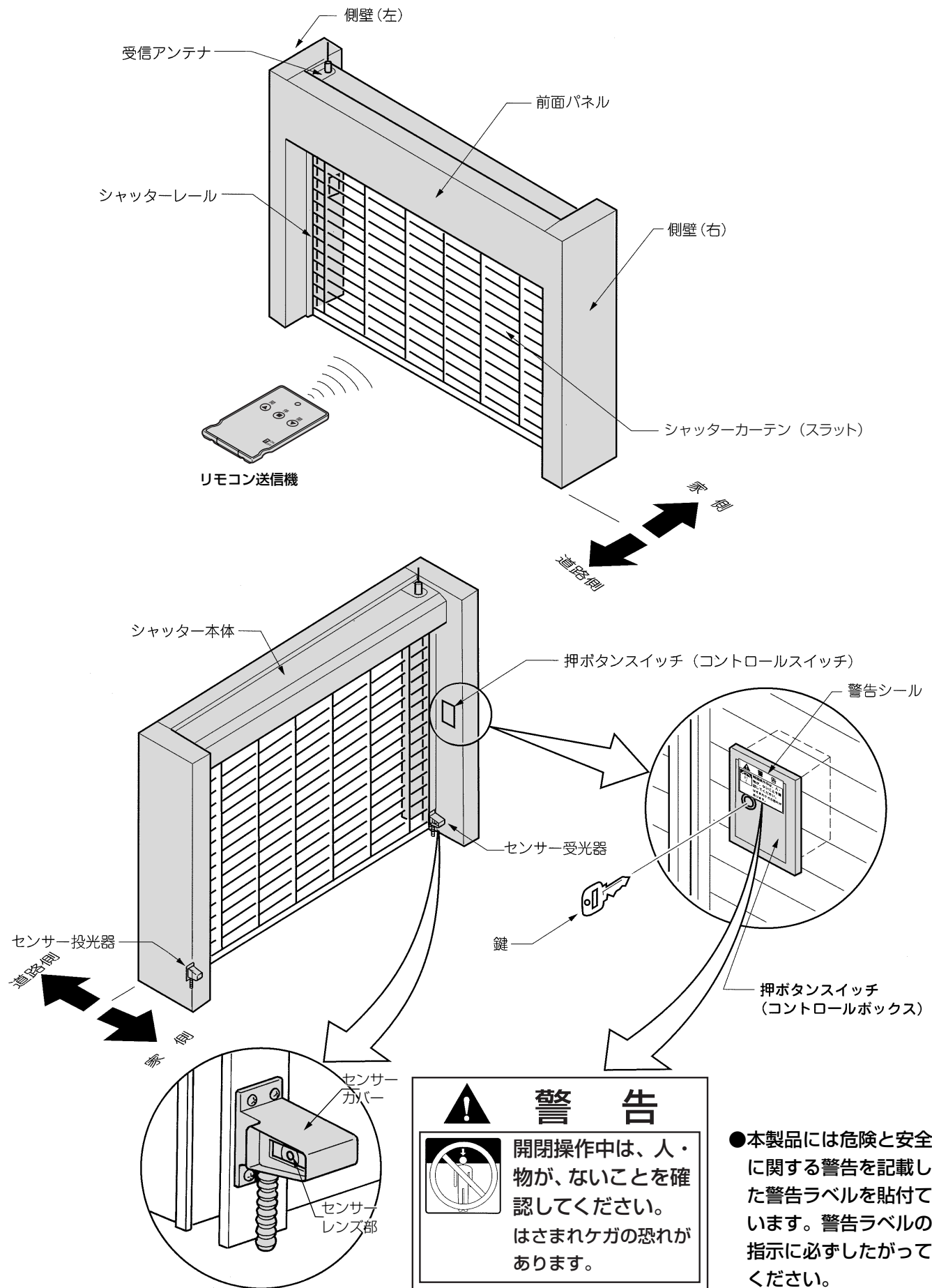
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

もくじ

1.各部の名称	1
2.安全のために必ず守ってください	2
3.使用方法	4
3-1 リモコン送信機での操作方法	4
3-2 コントロールボックス内の押ボタンスイッチでの操作方法	4
3-3 リモコン送信機へのフックの取付方法	4
3-4 リモコン送信機の電池交換方法	5
3-5 電動で動かせないときの操作方法	6
3-6 ご注意とお願い	7
4.お手入れについて	8
5.修理を依頼する前に	9
6.保証と修理	9
7.仕様	10

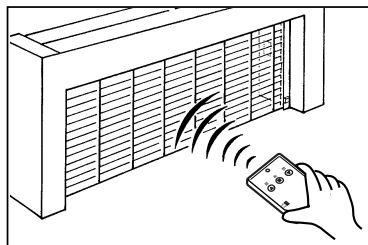
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1 各部の名称

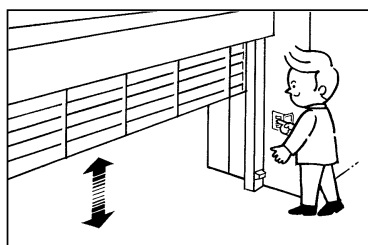


2 安全のために必ず守ってください。

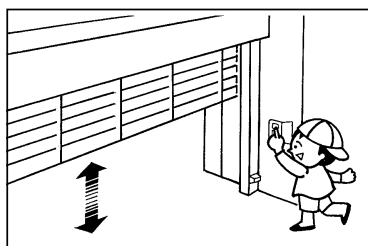
警告：次の事項を守ってください。重大な人身事故や器物破損の可能性がありますので絶対におやめください。



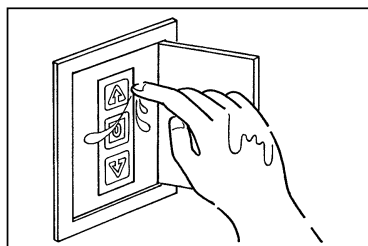
- リモコン送信機を使用する場合必ずシャッターカーテンが見える位置で周囲に人や車がないことを確認してから操作し、またお子様にはご注意ください。



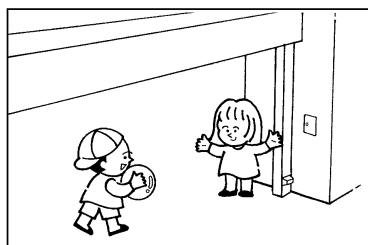
- シャッターの開閉は操作が終わるまで必ず目視確認してください。



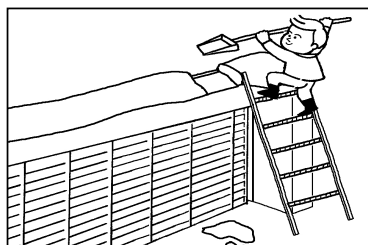
- お子様には、押しボタンを操作させないでください。



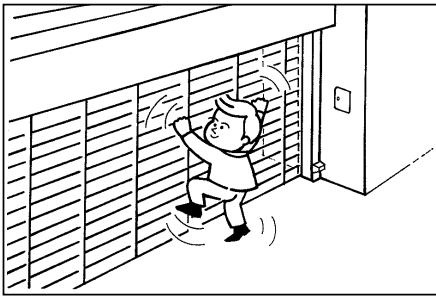
- 万一の感電防止上のため、ぬれた手で操作はやめてください。



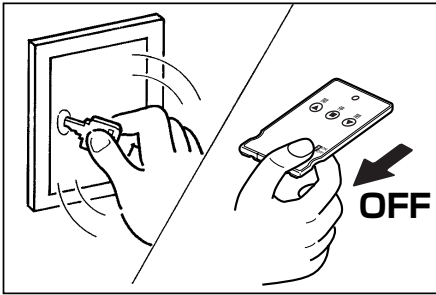
- シャッターカーテンの下などでは、お子様を遊ばせないでください。



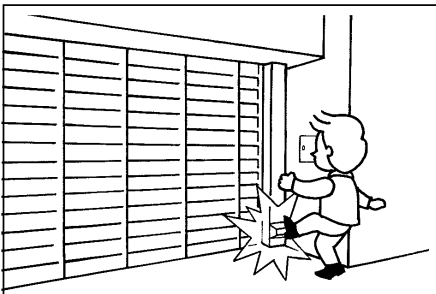
- 積雪が20cm (60kg/m²) を越えた場合は、シャッターケースの雪おろしを行ってください。ケースがたわみシャッターが開閉できない場合があります。



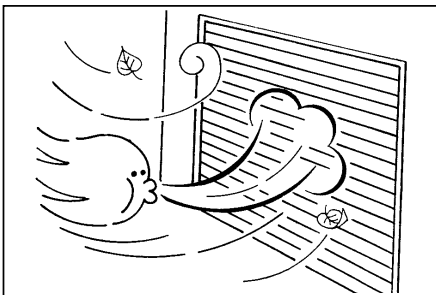
●開閉中のシャッターカーテンにぶらさがったり、手で抑えたりしないでください。



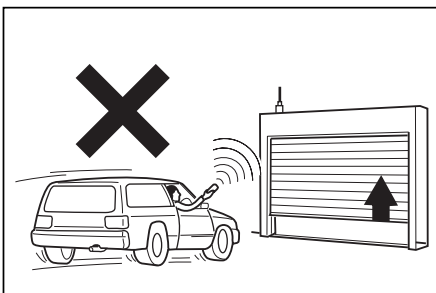
●押しボタンスイッチを使用しない場合は、押しボタンスイッチに鍵をかけてください。
●リモコン送信機を使用しないときは、リモコン送信機の切替えスイッチをOFFにしてください。



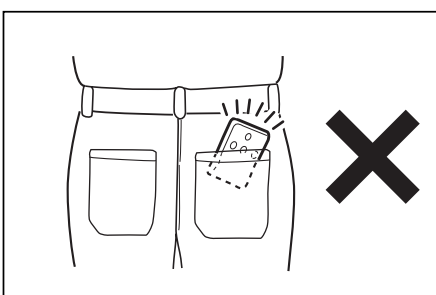
●センサーカバーには乗ったり強い衝撃をかけないでください。
故障の原因となります。



●台風などの強風時にはシャッターを容易に動かさないでください。
シャッターが壊れる恐れがあります。



●車を運転しながら操作しないでください。

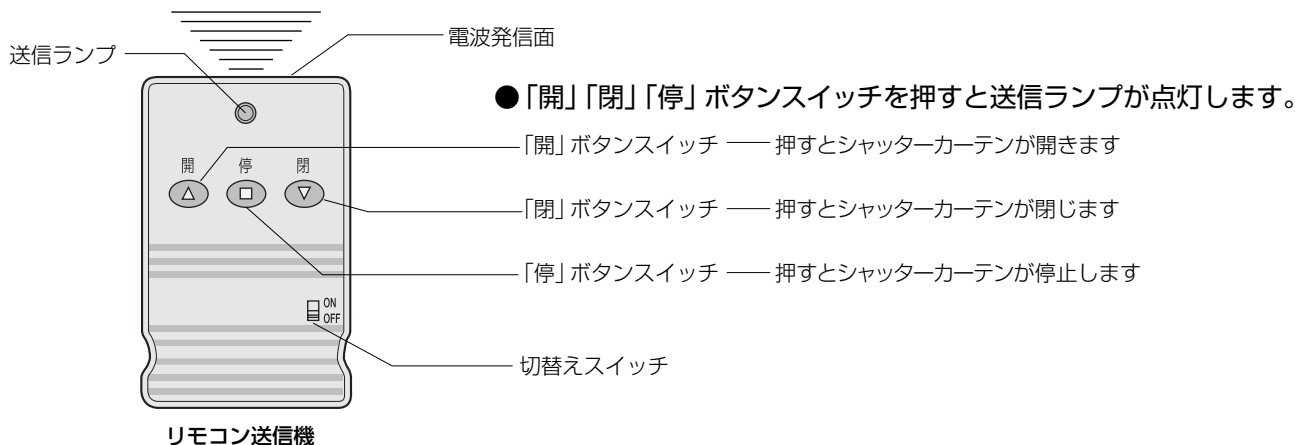


●お尻のポケットには絶対に送信機を入れないでください。
送信機が破損する恐れがあります。

3 使用方法

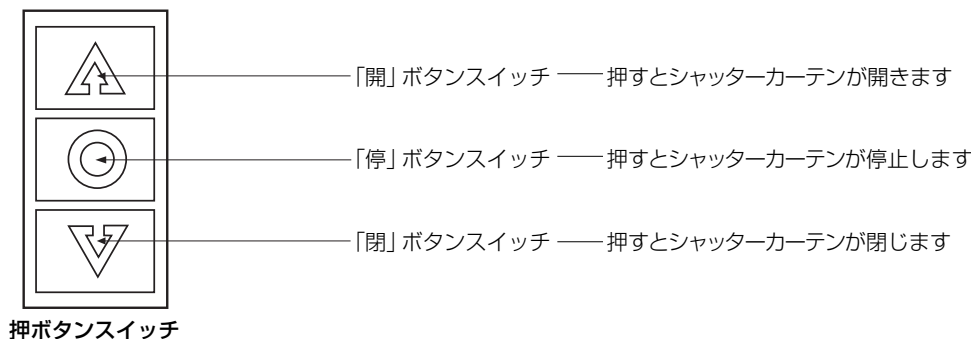
3-1 リモコン送信機での操作方法

切替えスイッチをONにしてリモコン送信機を押しシャッターカーテンを開閉、停止させてください。

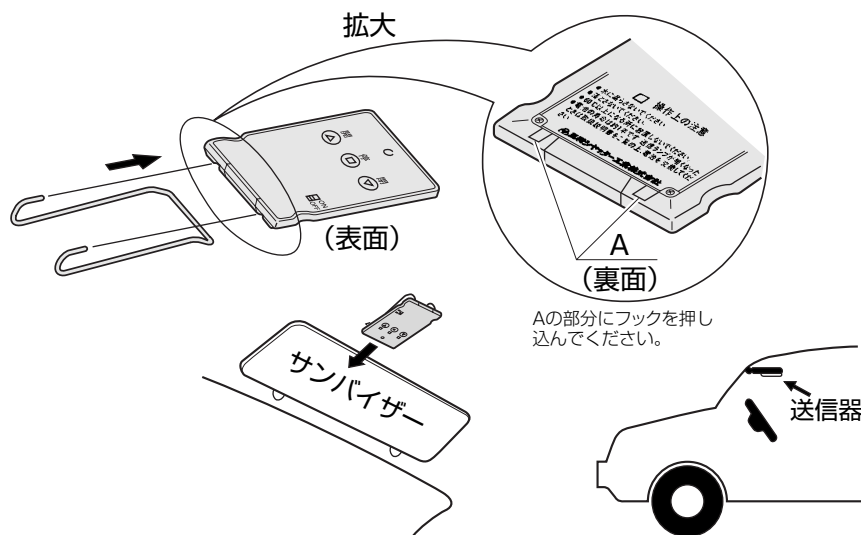


3-2 コントロールボックス内の押ボタンスイッチでの操作方法

壁側（左）のコントロールボックス内の押ボタンスイッチを押して開閉、停止させてください。



3-3 リモコン送信機へのフックの取付方法

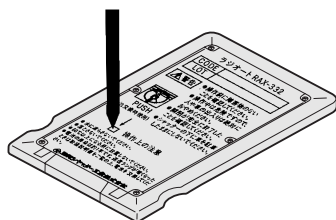


フックは左図のように送信器 Aの部分に両側を抑えながら奥まで押し込んでください。

- 車内のサンバイザーに取り付ける場合は電波発射面がフロントガラス方向を向くように取り付けてください。
- 長時間車から離れる際は、日光が直接当たらないようにサンバイザーを上にしてください。

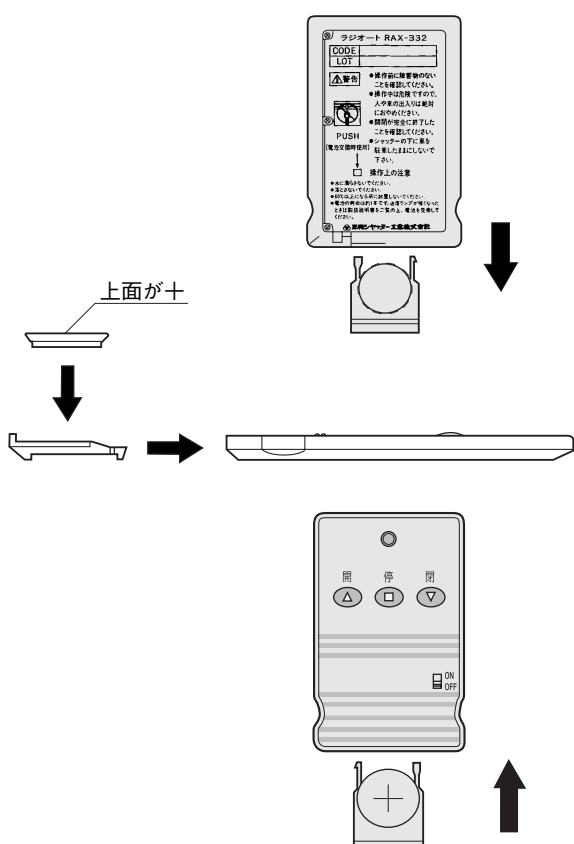
3-4 リモコン送信機の電池交換方法

①フックがついている場合はまず、フックを外してください。



②送信器裏面の“PUSH”を右図のようにボールペンの先のように尖っているもので押してください。

③左図のように電池ブタを引き抜いてください。



④操作スイッチ（表）面が電池の“+”になるように電池ブタにセットし、送信機に押し込んでください。

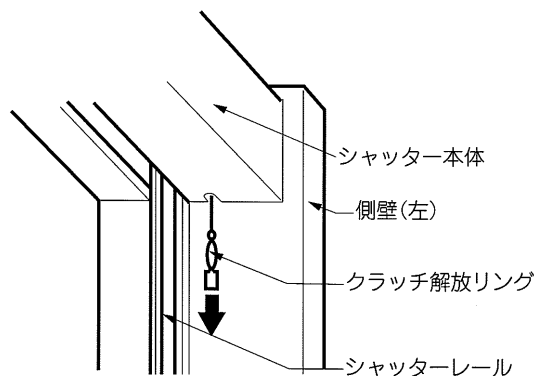
電池交換時の注意とお願い

- 使用期限の過ぎたものは使用しないでください。
- CR2025型リチウム電池（3V）の+、-の入れ違いにご注意ください。
- 電池の寿命は通常の使用方法（1日2回開閉）で約1年です。送信ランプが暗くなったときは新しい電池と交換してください。
- 充電式電池は使用できません。
- 腐食防止のため、定期的な電池交換をお勧めします。

3-5 電動で動かさない時の操作方法

停電時など電動で動かさないときは手動で動かすことができます。

(1) テグラシャッター1型Aタイプ・ラスコートシャッター1型・パネルシャッター1型の操作方法



側壁(左)側のシャッター本体下面のクラッチ解放リングにて切替えをしてください。

●電動から手動への切替え方法

クラッチ解放リングを約4cm程強く下に引いてください。手動に切替わりシャッターカーテンを上下させる事で開閉します。

●手動から電動への切替え方法

クラッチ解放リングを約2cm程軽く下に引いてください。電動に切り替わります。

(2) ワイドテグラシャッターA型・ワイドラスコートシャッターA型・ワイドパネルシャッターA型の操作方法

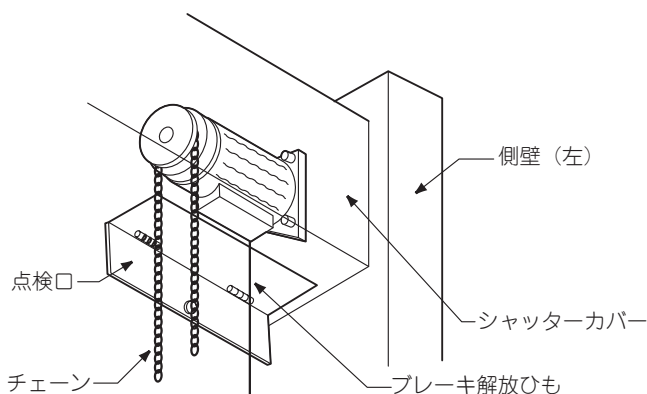


図2-1

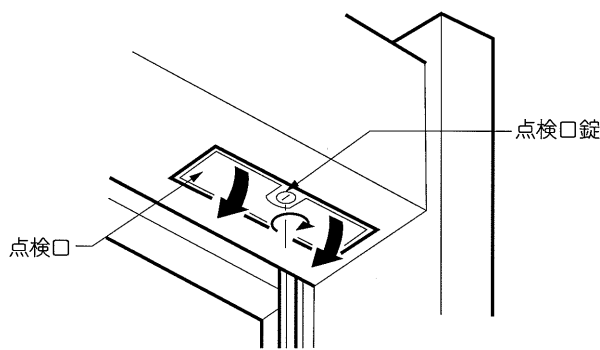


図2-2

①点検口錠を右に廻し点検口を開けてください。(図2-2) その時、チェーンが出ますので注意してください。(図2-1)

②シャッターカーテンを開ける場合(図2-3)

●シャッターカーテンから遠い側のチェーンを下に引いてください。それによってシャッターが上がります。

◆注意

- シャッターカーテンに近い側のチェーンは引いてもロックされていますので無理に引かないでください。
- 手動で開放中は、押ボタンスイッチでの操作は絶対にしないでください。
- 全開に近づきましたらカバーより少し下がった位置で止めてください。
- 上げすぎますと電動で降下しなくなります。さらに上げますと故障の原因となります。

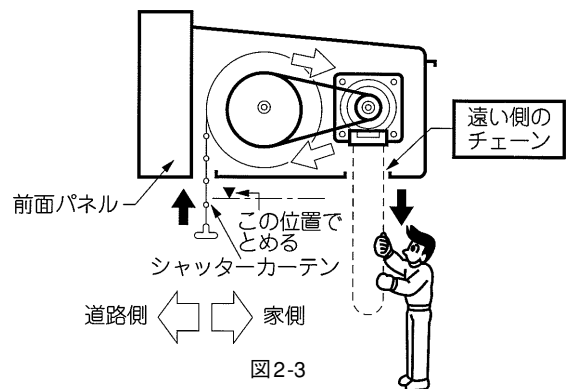


図2-3

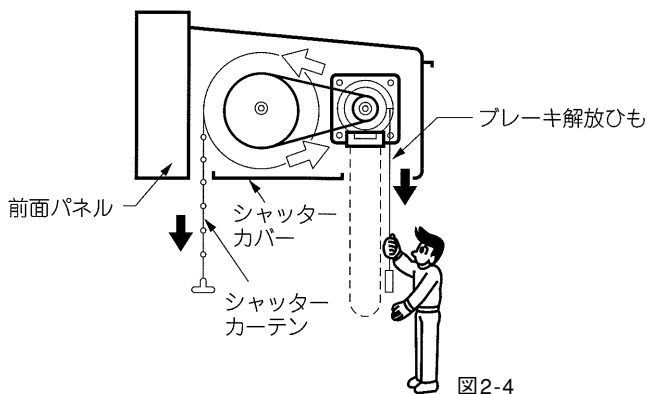


図2-4

③シャッターカーテンを閉める場合（図2-4）

- ・シャッターカーテンの下に障害物のないことを確認してください。
- ・ブレーキ開放ひもを下に引きますとシャッターカーテンは、降下します。ひもを離しますとシャッターカーテンは停止します。

3-6 ご注意とお願い

(1) リモコン送信機

- 上昇中（下降中）のシャッターを反転下降（上昇）させる場合は、必ず「停」スイッチを押し一旦シャッターを停止させてから「開」（「閉」）スイッチを押してください。
- 破損、故障を防ぐため、次の事に注意ください。
 - ・送信機は電子機器です。雨に濡らしたり湿気の多い所での使用はさけてください。
 - ・送信機を投げたり落としたり激しい衝撃を加えるような乱暴な扱いはしないでください。
 - ・送信機は夏は炎天下の車内等に放置しないでください。
 - ・送信機は長時間ご使用にならない場合は腐食防止の為乾電池を抜いてください。
- 電波が良く届く為に
 - ・送信機の電波発信面をアンテナに向けて操作してください。
 - ・車内から操作される時は送信機は、できるだけフロントガラスに近づけて操作してください。
 - ・遠くから送信する場合は、窓の外に送信機を出して操作してください。
- リモコン送信機の実用到達距離は、約20mです。
- 次の場合リモコン送信機の到達距離が短くなる事があります。
 - ・テレビ・ラジオの送信所や高圧電圧設備、送電線等の諸電界地域の場合
 - ・送信機と受信機の間金属や鉄筋コンクリートなど障壁がある場合
 - ・移動中又は閉めきった車内から送信した場合
- 電池の寿命は通常の使用方法（1日2回開閉）で、約1年です。送信中、送信表示灯が暗くなりましたら新しい電池に交換してください。
- 電池を交換する時に新旧乾電池の混用はしないでください。
- 電池を交換する時にCR2025型リチウム電池（3V）は正しい向き（+、-方向）に入れてください。

(2) 電動で使用する時

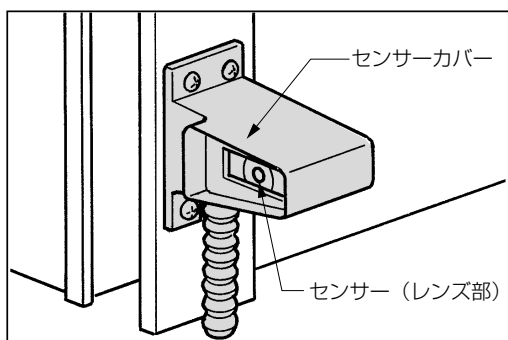
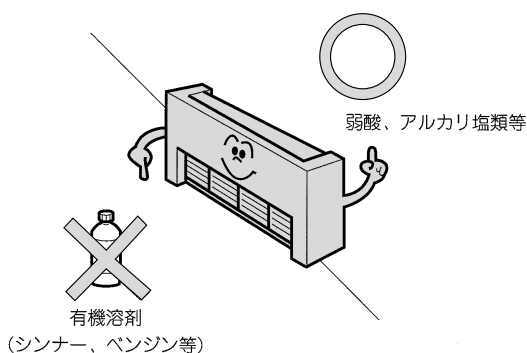
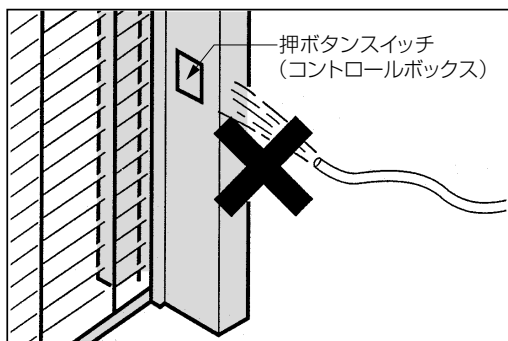
- 電動で使用する時、手では開閉できませんのでむりに力を加えないでください。故障の原因となります。
- シャッターカーテン・左・右側壁・シャッターレール・前面パネル等の改造は、絶対にしないでください。
- シャッター付近にて、火気の使用はしないでください。側壁やシャッターカーテンの変形・変質の原因となります。

4 お手入れについて

下の表を目安に清掃をしてください。

(1年あたりの回数)

材質	環境	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
スチールスラット (塗装品)		1~4	1~3	0.5~2	0.5~1
ステンレススラット (素地)		10~20	6~10	4~8	2~4
アルミスラット (クリア塗装)		1~4	1~3	0.5~2	0.5~1



注意とお願い

(1) ステンレススラットについて

ステンレス材はスチール材同様サビにくい材料ですが、絶対サビない材料ではありません。

しかも、通常はステンレス材は素地のまま(塗装なし)で使用しますので、清掃も頻繁に必要となります。

なお、初期のサビであれば中性洗剤をうすめた液で除去できます。サビがひどい場合はステンレス用サビ落としの専用クリーナーを購入してください。また、専用クリーナーをご使用の際は注意書きをよく読んでからご使用ください。

(2) アルミスラットについて

開閉を繰り返しますとスラット表面に白いスジ状に跡が発生します。これは、クリア塗装がスラットのこすれにより白い粉になったものですので、ぬれた布等で落とすことができます。

- コントロールボックスにはホースなどで直接打ち水をしないでください。故障の原因となったり感電したりして生命にかかわる事故になる場合があります。

- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とした後、洗剤が残らぬ様よく水洗いをし、かたくしぼった布等で水分をふきとってください。

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

- シャッタースラットやシャッターレールの表面にほこり・塩分などがついたまま放置しておきますと、サビが発生する原因となりますので、定期的に清掃してください。

- 月に1度以上、必ずセンサー(レンズ部)の清掃を行なってください。誤作動の原因になります。

汚れのひどい時はぬれた布等で汚れを落としてください。又センサーは間口の左・右2カ所にありますので両方とも清掃を行なってください。

5 修理を依頼する前に

シャッターが動かない、故障かなと思われたときは、以下の点をお調べください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないか、お確かめください。

このようなとき	点 検	処 理
電動でまったく動かない	①電源が入っていますか ②停電していませんか	①電源（家側）を入れてください ①手動にして、開閉してください（6頁参照）
電動で開かない（上らない）	①手動に切替わっていませんか	①電動へ切替えてください
電動で閉じない（下らない）	①シャッタースラット降下位置に障害物がありますか ②センサー（レンズ部）がよごれていませんか	①シャッタースラット降下位置から障害物を取り除いてください ②センサー（レンズ部）の清掃を行なってください（8頁参照）
リモコンで作動しない	①リモコン送信機の乾電池が容量不足していませんか ②リモコン送信機の乾電池の入れ違いはありませんか ③到達距離外での操作をしていませんか ④リモコン送信機の切替えスイッチがOFFになっていませんか	①乾電池を交換してください（5頁参照） ②乾電池を正しく入れ換えてください ③本体に近づいて操作してください ④リモコン送信機の切替えスイッチをONにしてください。

6 保証と修理

(1) 保証書について

- このシャッターには、保証書が取扱説明書裏表紙についています。
- 施工店名、施工日などの保証書記載内容を確認のうえ、大切に保存してください。

(2) 保証期間

保証期間内でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

施工日	1年	2年
電 装 部 品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

(3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは、施工店、または最寄りの東洋エクステリア各支店、営業所にご相談ください。
- 修理を依頼されるときは、下記内容についてお知らせください。

- | | |
|-------------------|---------|
| a. 故障の状況—できるだけ詳しく | f. 電話番号 |
| b. 製品名 | g. 道順 |
| c. 施工日 | |
| d. ご氏名 | |
| e. ご住所 | |

7 仕様

(1) 本体仕様

	テグラシャッター1型Aタイプ ラスコートシャッター1型 パネルシャッター1型	ワイドテグラシャッターA型 ワイドラスコートシャッターA型 ワイドパネルシャッターA型
電源	AC100V (50/60Hz)	
消費電力	定格電流	1.7A (50/60Hz) ステンレススラット 2.77A (50Hz)・2.64A (60Hz) アルミスラット 3.83A (50Hz)・4.58A (60Hz)
	起動電流	2.0A (50/60Hz) ステンレススラット 4.65A (50Hz)・4.60A (60Hz) アルミスラット 6.97A (50Hz)・7.07A (60Hz)
モーター定格出力	40W	130W (ステン) ・ 200W (アルミ)
周囲温度	-10°C~40°C (凍結を除く)	
開閉時間	標準	約25.4秒 (50Hz) 約20.6秒 (60Hz)
	標準	約38秒 (50Hz) 約31秒 (60Hz)
操作方法	押ボタンスイッチ、リモコン (停電時のみ手動)	
リモコン送信機(付属)	1個入	2個入

(2) リモコン仕様

形式	RAX-332 (ラジオート受信機は、RAR1-332)	
免許	免許を要しない無線局	
周囲温度	温度：0°C~+50°C 85%RH以下	
作動距離	約20m ただし、周囲の電波環境(強電界地域など)や、金属遮へい物、電柱、ご使用の車種(特に大型外車)により短くなることがあります。	
応答時間	0.5秒以下	
接点容量	(受信機出力リレー) 250V 1A (抵抗負荷)	
基本機能	送信機の3点スイッチの操作により、電動シャッターなどを自由に「開」「閉」「停」することができます。	
送信機	重量	30g
	電源	CR2025型リチウム電池(3.0V)×1個
	電池寿命	1年または2,000回 (電池容量が低下すると送信表示灯が暗くなりますので電池交換をしてください。)

